

東日本大震災で被災されました皆さまに、心からお見舞いを申し上げます

第37回理事会・第16回評議員会を開催・・・・・・・・

平成22年度の事業報告と決算を承認



梅木副理事長 松本理事長 神田副理事長

5月27日、理事会と評議員会を開催し、平成22年度の事業報告と決算が承認され、副理事長が選任されました。

世界的な競争が益々激化する中で、財団では、市内産業の振興を図るため、明石高専との技術基礎講座の充実、東播磨ビジネスマッチングフェア、起業情報コーナー設置など、企業への直接支援を意識した取り組みを展開しました。

平成22年度の決算は、企業支援などに積極的な事業推進を図るとともに、経費の節減に努めた結果、当期末の正味財産額（純資産合計）は前年度と比較して6%増の25,368万円となりました。

市内企業の技術力向上、起業・第2創業を支援

◆技術者集団 ACT135 明石と連携協力協定を締結

4月1日、NPO法人技術者集団 ACT135 明石と連携協力協定を締結しました。

ACT135 明石は、工学分野において豊富な経験と実績を有するベテラン技術者である明石高専 OB を中心に設立され、地域経済活性化を図るため、地域企業への技術相談等の活動を展開しています。このたびの協定締結により、技術支援の充実に取り組んでまいります。



◆(株)日本政策金融公庫と連携協力の覚書締結

また同日、株式会社日本政策金融公庫明石支店と連携協力に関する覚書を締結しました。

同社は政府全額出資により設立され、中小企業融資を行うとともに、起業・第2創業支援などにも豊富なノウハウを持っています。同社との連携協力により、市内における起業支援の取組を強化してまいります。



★産業交流センター内に設置した
起業支援情報コーナー
(日本政策金融公庫協力)

「技術実習講座」を開催・・・明石高専と共催で

◆「シーケンス制御の基礎を学ぶ」

5月から6月にかけての土曜日に明石高専（電気情報工学科）で4回連続講座を開催、市内企業等から8名が受講しました。

内容は「シーケンス制御回路の設計と製作」などで、3名の教員が指導にあたりました。



募集

◆「切削加工（旋盤加工）の基礎を学ぶ」

本年度、新たに開催する講座です。切削加工の理論と実習を、明石高専の機械工学科教員と技術教育支援センター職員が、受講生のレベルに応じてわかりやすく指導します。

実施日	時間	内 容
1 目 目 9月8日 (木曜日)	午前	(講義) 旋盤加工の基礎、旋盤の名称、操作方法、安全作業の心得など
	午後	(実習) 基礎的加工方法、表面粗さ試験片の製作（外丸削り、溝削り、段付け加工）
2 目 目 9月9日 (金曜日)	午前	(講座) 旋盤加工の基礎理論、材料特性とその使用目的
	午後	(実習) 材料特性の異なる材料の旋盤加工、仕上面粗さ、切削力の違いを理解

- ◆開催場所 明石高専 機械工学科実習工場・CAD室 ◆募集定員 12名（定員になり次第締切り）
- ◆受講料 10,000円（材料費等を含む） ◆主催 財明石市産業振興財団・明石工業高等専門学校
- ◆申込先 財明石市産業振興財団 ☎078-936-7915 又は FAX078-936-7916 まで

これからの講座・セミナーの予定

事業名	テーマなど	実施日
神戸学院大学健康セミナー	「油脂を巡る食生活上の問題点」栄養学部教授 吉田弘美氏	7月26日（火）
ものづくりキッズクラブ	市内工場見学（2社）、ものづくり実習（2回）など	7月16、22、23日 8月27日
第5回明石発！発明発見展	県内発明愛好家の作品展示（約100点）、その他	8月7日（日）
専門技術講習会	「都市システム工学から見た安全安心」（仮題）明石高専教員	9月28日（水）

※セミナーの詳細については、広報あかし・財団HP・情報定期便等で順次お知らせします。

トピックス

「市内企業あれこれ」

アサヒ飲料株式会社 明石工場

『工場見学をリニューアル』



明石工場（南二見）は、1990年に操業を開始。西日本の生産拠点として同社最大の製造能力を誇り、三ツ矢サイダー、パヤリース、十六茶などの清涼飲料水を製造しています。

同工場では無菌充填設備、フレッシュオリシティ製法など、その高い技術力を多くの市民にも触れてもらおうと、従来の工場見学をさらにステップアップさせ、楽しく体験、試飲できる見学ツアーとしてリニューアルし、今春から実施しています。

<予約・問合せ>

工場見学は予約制です。 同工場ご案内係 ☎078-941-2309 まで

明石テクノネットワーク連携会議を開催

財団では産業交流センターを拠点にして、“明石テクノネットワーク”を設置し、技術、経営、情報など専門的な知識を有する機関（3大学、1高専、2研究機関、8支援機関・行政機関等）との連携協力のもと、市内企業の支援に取り組んでいます。

5月12日には、産業交流センターにおいて企業支援への取り組みのため活発な情報交換や意見交換を行いました。



各機関と対応分野

技術相談

- ◆人材育成 ◆技術・製品開発 ◆技術情報
- ◆試験・分析 ◆共同・委託研究

明石工業高等専門学校・技術者集団 ACT135 明石
神戸学院大学・神戸大学・兵庫県立大学
兵庫県立工業技術センター・未来 ICT 研究所

情報・経営相談

- ◆人材育成 ◆IT化の推進 ◆起業
- ◆経営マネジメント ◆資金管理

明石市・兵庫県発明協会・ポリテクセンター加古川
明石商工会議所・ひょうご産業活性化センター
日本政策金融公庫・兵庫県東播磨県民局

技術開発や大学等との共同研究、委託研究、技術者育成など企業の皆様方からの様々なご相談をお待ちしています。

支援機関の紹介

兵庫県立工業技術センター

Hyogo Prefectural Institute of Technology

所在地

■ 兵庫県立工業技術センター（神戸市須磨区）

総合相談窓口“ハローテクノ”

TEL: 078-731-4033 FAX: 078-735-7845

URL <http://www.hyogo-kg.go.jp/>

E-Mail radish@hyogo-kg.go.jp

□ 機械金属工業技術支援センター（三木市）

TEL: 0794-82-0026 FAX: 0794-83-6230

□ 繊維工業技術支援センター（西脇市）

TEL: 0795-22-2041 FAX: 0795-22-3671

□ 皮革工業技術支援センター（姫路市）

TEL: 079-282-2290 FAX: 079-222-9043



新研究棟（技術交流館（仮称））とその他建築工事
完成予想図（神戸市須磨区）

事業内容

“**中小企業を支える開かれたものづくり技術支援機関**”として、中小企業のニーズを的確に把握し、具体的な成果につながる技術支援を行っています。また、戦略的な研究開発や技術の高度化を支援することにより“**ものづくり産業の競争力強化**”を目指しています。

■ 総合相談窓口“ハローテクノ”

製造工程で発生する様々な問題の解決や製品開発を支援するため、技術相談の総合窓口として“ハローテクノ”を設置しています。また、技術開発にあたって、当センターが保有している各種の試験・分析・計測機器、加工機械などがご活用いただけます。



■ 共同研究・受託研究、産学官連携の推進

新製品開発や技術開発を支援するために、企業と共同研究等を行っています。また、企業間の連携や大学、各種産業支援機関との連携を推進しています。

■ 研究成果発表・技術移転

研究開発成果を幅広くご活用いただくため、研究成果発表会を実施しています。また、“移動工業技術センター”という名称で、県内各地で講演会、展示会等を開催しています。

会社拝見

Vol.47

(株)元祖ボール本舗 植田製菓工場

所在地：〒673-0898 明石市樽屋町17-4
Tel：078-911-2018 / Fax：078-911-1476



創業：明治42年 設立：昭和31年 5月 従業員：20名
資本金：1200万円 URL：http://www.gansoball.co.jp

Q：御社の事業内容をお聞かせください。

A：創業当初、豆菓子と米菓の販売をしていました。昭和6年に3代目植田亀市が考案、発明した米菓を「肉弾ボール」の名称で関西を中心に発売し、昭和10年「元祖ボール」と改名しました。平成11年には元祖ボールの改良商品「小粒やねん」の製法特許も取得し、西日本を中心に全国に向けて販売しています。ボール菓子の専門メーカー、オンリーワン企業として日々研究を重ね商品を提供しています。

Q：御社の経営理念をお聞かせください。

A：・食品を通じて心の安らぎを提供すること。
・地域性を活かした食文化を創造すること。

Q：御社のセールスポイントをお聞かせください。

A：・「元祖ボール」一筋80有余年の間、3～4世代に渡る多くの固定ファンに支え続けられている単品メーカー
・昔ながらの素材を使用し、昔ながらの製法でつくり上げた素朴で味の郷愁を誘う昔懐かし菓子
・シンプルさ

Q：今後の事業展開をお聞かせください。

A：・世界中の一人でも多くの人に、知って食べていただくために海外販売への展開
・品質、価格、物の差別化ではなく、心の豊かさを求めた差別化、本流商品づくり
・地域性を活かした商品提供と地域貢献

弊社製品を通して、地域間、世代間、国家間のコミュニケーションが、一瞬でも潤い活性化することで、お互いの心が豊かになっていただくことを夢見て、日々活動してまいりたいと思っています。



代表取締役社長
植田 泰弘 氏



企業訪問 2011 ごあんない

～企業の方々と自由な意見交換～

明石市では、今年も市内企業の技術課題や経営課題などの解決をサポートするため、各企業の課題に応じたスタッフを編成し企業訪問を実施します。多くの企業の皆様の申し込みをお待ちしています。

相談内容 ・技術的な課題、人材育成の相談
・経営に関する相談など
訪問スタッフ 明石工業高等専門学校、明石市、明石商工会議所
明石市産業振興財団、技術者集団 A C T 135明石
訪問期間 平成23年 8月～12月

お申込み・お問合せ

明石市産業振興部商工労政課
TEL：078-918-5098
FAX：078-918-5126

企業活動をサポート

各種相談窓口

産業交流センター3階の相談室で、専門家による各種相談を実施しています。

経営相談

毎週火～木曜日
10：00～15：00
明石商工会議所

技術相談

毎週火～金曜日
9：00～17：00
明石テクノネットワーク

発明・特許相談

毎月第2・4土曜日
13：00～16：00(要予約)
兵庫県発明協会

起業相談

毎週火～金曜日
9：00～17：00(要予約)
中小企業診断士